

**令和4年度「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」
アソシエイト校における取組について**

1. アソシエイト校について

| | |
|-------|-------------|
| 類型名 | プロフェッショナル型 |
| 学校名 | 神戸市立神港橋高等学校 |
| 管理機関名 | 神戸市教育委員会事務局 |

2. 令和4年度における取組について、該当する欄に○を記入してください。

| | 参画した | 参画していない |
|--|------|---------|
| 2023/3/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」 成果検証報告会（視聴のみ参画も可） | ○ | |
| 2023/1/17 開催 「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」全国サミット （視聴のみ参画も可） | ○ | |
| 【プロフェッショナル型のみ回答】 2022/10/15、16 開催 全国産業教育フェア青森大会 | | ○ |

3. 問2以外で実施した地域との協働による学習活動等の取組について、以下の回答欄に記入してください。また、記載いただいた内容について、参考となる資料があれば提出してください。（様式任意）

| |
|--|
| <p>(1) 探究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間計画、実施活動 ※資料1 ・ 「神戸ディスカバー」（1年：地域研究）※資料2 地元兵庫区・神戸市についてインターネットやフィールドワークを行い、地域の魅力や課題について調べる。 ・ 橘タウンミーティング（2年：キャリア教育）※資料3 地域で活躍している方々を講師に、直接話を聞くことで、地域への関心を高め、就労についての意識を高める。3年時に取り組む「課題研究」のヒントを得ることも目的としている。 ・ 「プロフェッショナル 私の流儀」（2年：職業探究）※資料4 地元で活躍する地域の方にインタビューなどをおして、その方の職に対する思いや熱意をまとめ、発表する。同時に3年で取り組む「課題研究」のテーマ設定のヒントをつかむ。 |
|--|

- ・「橋プロジェクト」（3年：課題研究）※資料5
上記の各学年での取組を通して、地域の課題を見つけ、課題解決に向けた提案をまとめて発表する。そして可能な取組から実践に移す。

(2) 地域連携の取組

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」アソシエイト校としての取組

※資料6

- ・通年型インターンシップ（3年：科目名「キャリア実践」）
年間を通して、毎週木曜日に連携企業にてインターンシップを行う。令和4年度は14名が11団体で実践を行った。※資料7
- ・高校生ホテル（2年：科目名「商品開発」）
ホテル北野プラザ六甲荘の協力のもと、本校生徒がホテル業務のうち、企画・運営・接客等を行った。6月より約30時間の研修を行い、当日（11月17・18日）に備えた。
- ・高校生バスツアー（2年：科目名「商品開発」）
令和5年3月26日（日）実施予定
高校生が考えた！高校生レストランでランチタイムと高校生オススメスポット in 神戸 12,300円で販売
- ・「ボランティア実践」【単位認定制度】（1・2年）
年間35時間の活動で単位認定。令和5年度は11名の生徒が認定予定

(3) コンソーシアム連絡会議（年3回実施）

- ・第1回：令和4年7月22日 ※資料7
- ・第2回：令和4年1月 コロナのため実施見送り
- ・第3回：令和5年3月25日実施予定
- ・コンソーシアム連絡会議では、本校の取組報告やそれに対する助言等のほか、連携団体等の情報提供をいただいた。
- ・コンソーシアムのメンバーは、探究活動発表会にも参加いただき、講評をいただいた。

(4) 第5期生振り返り ※資料8

5. 管理機関担当者

| | | | |
|-----|-------|--------|---|
| 担当課 | 学校教育課 | TEL | 078-984-0716 |
| 氏名 | 山本 真之 | FAX | 078-984-0717 |
| 職名 | 担当係長 | E-mail | shidou-chutou@office.city.kobe.lg.jp masayuki_yamamoto2@office.city.kobe.lg.jp |

(資料1)

神戸市立神港橋高等学校 M I R A I 探究

令和4年度計画内容

【1学期予定】

| 1年 | 2年 | 3年 |
|--|------------------------------------|--|
| 6限(総探) | 6限(総探) | 6限(総探) |
| MSC オリエンテーション、モラルジレンマ・ガイダンス、ボランティア・ガイダンス | 目標の立て方 MSC ガイダンス | 目標の立て方 モラルジレンマ「進学費用」 |
| モラルジレンマ「息子の入学式に出席のため…」 | モラルジレンマ「いいじゃない、それぐらい」 なんでも書いてみる | BS質問に答える バケツリスト |
| 目標の立て方 | モラルジレンマ「班をつくろう」 | モラルジレンマ「出場辞退」 |
| ボランティアガイダンス | 私の流儀説明 | 進路行事(6・7限目) 【就職】市高就職セミナー 【進学】面接全体指導 |
| モラルジレンマ「私にはできない」 モラルジレンマ「乱れたスリッパ」 | 私の流儀ブレインストーミング① | 【進学】1学期ふり返り、マ ナビジョン・ポートフォ 【就職】OB・OG懇談 会、1学期ふり返り |
| 神戸ディスカバー説明 神戸ディスカバーブレインストーミング | 私の流儀ブレインストーミング② | 【進学】1学期ふり返り、マ ナビジョン・ポートフォ 【就職】OB・OG懇談 会、1学期ふり返り |
| 1学期ふり返り、マナビジョン・ポートフォ リオ入力 | 1学期ふり返り、マナビジョン・ ポートフォリオ入力 | 課題研究「橋プロジェクト」中間発表会 |

【2学期予定】

| 1年 | 2年 | 3年 |
|-------------------|-------------------|-------------------------|
| 6限(総探) | 6限(総探) | 6限(総探) |
| 英検準備 | 私の流儀準備① | 自己理解「私の親しみやす さは?~EQ」 |
| 神戸ディスカバー準備① | 私の流儀準備② | 履歴書作成練習(全員) |
| 神戸ディスカバー準備② | 私の流儀クラス発表① | モラルジレンマ |
| 神戸ディスカバークラス発表① | 私の流儀クラス発表② | 選択科目説明 |
| 神戸ディスカバークラス発表② | 橋タウンミーティング | モラルジレンマ「コンビニ店員の 悩み」 |
| モラルジレンマ | モラルジレンマ | モラルジレンマ |
| モラルジレンマ | 橋タウンミーティング | (HR) |
| 神戸ディスカバー全体発表会 | モラルジレンマ | 卒業準備講座 |
| 私の流儀全体発表会 | 「私の流儀」全体発表会 | MSCよりプレゼン |
| ポートフォリオ・タイム(ふり返り) | ポートフォリオ・タイム(ふり返り) | キャリアパスポート準備 |

【3学期予定】

| 1年 | 2年 | 3年 |
|-------------|-------------|-------------|
| 6限(総探) | 6限(総探) | 6限(総探) |
| 課題研究全体発表会 | 課題研究全体発表会 | 課題研究全体発表会 |
| 検定について | モラルジレンマ | キャリアパスポート入力 |
| モラルジレンマ | 課題研究関係 | 卒業考査 |
| PF入力+CP準備 | 課題研究関係 | |
| キャリアパスポート入力 | PF入力+CP準備 | |
| ここがすごい | キャリアパスポート入力 | |

令和4年度実施内容

【1学期】 (MD=モラルジレンマ、SGE=グループエンカウンター)

| 月 | 日 | 1年 | 2年 | 3年 |
|---|------|------------------------------|---------------------|--------------------------------------|
| 4 | 13日 | MSC ガイダンス | — | — |
| | 18日 | モラルジレンマガイダンス MD「息子の入学式」 | 目標の立て方 | 目標の立て方 |
| | 25日 | 目標の立て方 | | MD「進学費用」 |
| 5 | 2日 | ボランティアガイダンス アリーナ | 「何でも書いてみる」 ICT教室 | ブレインストーミング |
| | 9日 | MD「わたしにはできない」 | MD「いいじゃないそれぐらい」 | SGE パケツリスト |
| | 23日 | 学びの基礎診断 | 学びの基礎診断 | 通常授業 |
| | 30日 | スポーツ大会予行 | スポーツ大会予行 | スポーツ大会予行 |
| 6 | 6日 | MD「乱れたスリッパ」 | MD「班を作ろう」 | MD「出場辞退」 |
| | 20日 | スマホセミナー | 私の流儀説明 | 進路行事 |
| 7 | 13日 | 神戸ディスカバー説明 タブレット設定 | 振り返り・ポートフォリオ入力 | 課題研究中間発表準備 OB・OG 懇談会/進学説明会 |
| | 14日 | 学年行事 | 進路行事 | 課題研究中間発表 |
| 8 | 夏季休業 | 神戸ディスカバー | 私の流儀準備 | 進路活動 |

【2学期】

| 月 | 日 | 1年 | 2年 | 3年 |
|----|-----|-----------------------|-------------------|---|
| 9 | 5日 | 英検準備 | 私の流儀準備 | 面接練習 |
| | 12日 | 神戸ディスカバー準備 | 私の流儀準備 | 面接練習その2 |
| | 26日 | 類型説明会 | 私の流儀クラス発表① | みらい祭準備 |
| 10 | 3日 | 神戸ディスカバークラス発表① | 私の流儀クラス発表② | 三菱財団アンケート |
| | 17日 | 学びの基礎診断 | 学びの基礎診断 | 学びの基礎診断 |
| | 24日 | 神戸ディスカバークラス発表② | | |
| | 31日 | MD「乱れたスリッパ」 | MD「二通の手紙」 | 橋プロジェクト交流会 ポスターセッション 6・7 時間目 |
| 11 | 7日 | 道徳の日（主権者教育） | 道徳の日（主権者教育） | 道徳の日（主権者教育） |
| | 14日 | 神戸ディスカバー学年発表 | 橘タウンミーティング | 道徳の日（国際関係） |
| | 21日 | 私の流儀全体発表 | 私の流儀全体発表 | 進路作文作成 |
| | 28日 | ポートフォリオタイム（ふり返し） | ポートフォリオタイム（ふり返し） | キャリアパスポート準備 |
| 12 | 14日 | | 進路行事 | |
| | 15日 | キャリアガイダンス | キャリアガイダンス | 橋プロジェクト 課題研究学年発表会 |

【3学期】

| 月 | 日 | 1年 | 2年 | 3年 |
|---|-----|--------------------|----------------|-------------|
| 1 | 16日 | 検定に向けて | 課題研究発表会 | キャリアパスポート入力 |
| | 23日 | MD「ゆうとみさ」 | MD「2通の手紙」 | 道徳性発達段階調査 |
| | 30日 | MSC「道徳的視点から検定をみてる」 | キャリアパスポート準備 | |
| 2 | 6日 | キャリアパスポート準備 | キャリアパスポート入力 | |
| | 13日 | キャリアパスポート入力 | 道徳性発達段階調査 | |
| | 20日 | 道徳性発達調査 | 課題研究説明会 | |
| 3 | 14日 | 進路行事 | 自宅学習日 | |
| | 15日 | 自宅学習日 | 進路行事 | |

(資料2)

(1年：地域研究)

地域研究「神戸ディスカバー」

1. ねらい

テーマを決めてブランド化や差別化などの工夫を調査・研究することで、身近な神戸の魅力を再発見するとともに、地域への愛着を育む。

2. スケジュール

| | |
|-----------|--|
| 7月13日(水) | 全体に対する説明(1限) ワークシートを使用しブレインストーミング(2限) |
| 夏季休業中 | 資料集め・調査・ある程度のまとめを行う |
| 9月12日(月) | 発表用パワーポイント作成 |
| 10月3日(月) | 発表用パワーポイント作成・発表練習 |
| 10月24日(月) | クラス発表会1 |
| 10月31日(月) | クラス発表会2 |
| 11月14日(月) | 学年発表会(小体育館) |

3. クラス代表生徒

| 組 | 発表生徒 | テーマ | 発表順 |
|---|---------------|-------------|-----|
| 1 | 奥平永遠 | 神戸三大夜景 | 4番 |
| 2 | 小野凜人 | 神戸高速鉄道 | 8番 |
| 3 | 五島結愛 | ルミナリエができるまで | 1番 |
| 4 | 小柳津太郎 | 神戸と古墳 | 2番 |
| 5 | 桑田靖子 岡野もあな | 神戸北野異人館街 | 6番 |
| 6 | 上野山 朔太郎 | 神戸ノート | 5番 |
| 7 | 祇園心音 | 神戸発祥の〇〇 | 7番 |
| 8 | 岡本 樹 | 神戸の名前の由来と歴史 | 3番 |

生徒司会：島田奈々(3組) 国友晴香(8組)

4. 発表スライド





神戸と古墳

1年4組9番
小柳津太郎



5. 総合探究担当者（尾崎）より

- ・昨年と同様にコロナ禍による予定変更により振り回された1年だった。
- ・昨年は2学期末にクラス発表を行ったため、間延びした感があった。そのため、今年は発表の時期を早めると共に、夏休み終了時点でスライドの草稿が書けるようなワークシートを配布した。
- ・例年一人2分の発表時間であったがこれでは短かすぎるので今年からクラス発表を二日間にして発表時間を一人3分間に伸ばした。
- ・欲を出せばきりがないのであるが、やはりクラス発表のレベルでは内容が薄いものが多い。生徒たちは問を作り、調査をして、仮説を立てて、資料をまとめるという作業をしたことがないから当然であると思う。その一方で正確な調査を行い発表する能力は、これからますます大切になる資質である。そのため、今年は「探究活動の進め方」という本を全員が購入し、6月に配布を行った。よくまとめられた本で、探究活動を進める手助けになったと思うが、どれぐらいの生徒がこの本を参考にしたのかは不明である。
- ・今年は「探究活動の進め方」を配布して終わったが、来年以降は一学期中にこの本を活用しながらブレインストーミングを行う時間を設けていくべきであると感じている。
- ・この探究活動は実質、MSCの私と担任とで回している。もっと全体がかかわるような仕組みはできないかと毎年思っている。

(資料3)

橘タウンミーティング(2年:キャリア教育)

みらいサポートセンター

第6回「橘タウンミーティング」実施要項

分科会

1. 実施日時 2022年11月14日(月) 6・7時間目(14:20~14:10)
2. 実施場所 2年HR教室、選択教室、大会議室、小講義室、ビジネスルーム
3. 対象生徒 第2学年
4. ねらい

- ①地元兵庫区・神戸市で活躍している個人、団体、商店、企業、公務員等の方々(=達人)から活動内容を直接聞くことで、地域への関心を高める。
- ②上記の方々から課題を直接聞くことで、地域課題への関心を高めるとともに、課題研究でのテーマのヒントを得る。【高校生に課題を与えていただく】
- ③地元で就職した後も、地域で活動し貢献しようとする意欲・態度を養う。

5. 参加ゲスト(達人)

| No | 所属団体 | 講師 |
|----|-------------------|----------------|
| 1 | みらいおもいけ園 | 村田 梢さん、大槻 隆司さん |
| 2 | 兵庫県赤十字血液センター | 太田 恵利花さん |
| 3 | 兵庫運河自然を再生するPJ | 糸谷 謙一さん |
| 4 | 兵庫区役所 まちづくり課 | 為国 司さん、宮地 縁さん |
| 5 | 和田岬まちづくり協議会 | 清水 功さん |
| 6 | 兵庫図書館 | 埜下 憲治さん |
| 7 | まちPR オフィス | 西島 陽子さん |
| 8 | こべっこランド | 大角 玲子さん |
| 9 | CODE 海外災害援助市民センター | 吉椿 雅道さん |

6. 当日のおもな流れ

【11月14日】6・7限目 14:20~16:10

| 時間・内容 | 学習内容 | 留意事項 |
|---------------------------|----------------------------|---|
| 13:30 受付 笠谷・井上先生 | | 集合は小講義室(教室前で受付をおこなう。) |
| 14:20~ 達人講話① | それぞれの会場で達人から話を聞く (25分間) | ・生徒に座席につくよう指導する。 ・生徒に青(感想用)と黄(質問用)の付箋を各1枚配布する。 ・時間管理を厳密に。 (あと5分、あと1分のシートを用意する) ・生徒退出時、A3白紙に青と黄の付箋を貼らせる。 |
| 14:45~15:00 15:00 移動開始 | 質疑応答 (15分間) | 付箋を貼ったA3用紙を参考に質問事項を講師の先生に答えてもらって下さい。 ・時間管理を正確にし、移動は一斉におこないます。 ・担当者はフロアで出て、移動している生徒の誘導をお願いします。 |

| | | |
|-------------------------------------|---------------------------------|--|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・座席表の張り替え。生徒の席は担当教師が指示して下さい。 <p>終了後、付箋を講師にお土産として渡す。</p> |
| 15:10～ 達人講話② | 一度目と別の会場で 達人から話を聞く (25分間) | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒に座席につくよう指導する。 ・生徒に青（感想用）と黄（質問用）の付箋を各1枚配布する。 ・時間管理を厳密に。 (あと5分、あと1分のシートを用意する) ・生徒退出時、A3白紙に青と黄の付箋を貼る |
| 15:35～15:50 15:50 HRへ移動開始 | 質疑応答 (15分間) | <p>付箋を貼ったA3用紙を参考に質問事項を講師の先生に答えてもらって下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間管理を正確にし、移動は一斉におこないます。 ・担当者はフロアで出て、移動している生徒の誘導をお願いします。 <p>終了後、付箋を講師にお土産として渡す。 講師を小講義室へ誘導する。</p> |
| 15:50 | 振り返りとまとめ (15分間) | <p>ここから担当は担任</p> <p>教室へ戻ってきた生徒から順にワークシートを使って振り返りと課題の整理をさせる。</p> <p>※シートは2部コピーしてMSCへご提出ください。</p> |

7. 役割分担

| No | 講座名 | 教室 | 担当 | No | 講座名 | 教室 | 担当 |
|----|---------------|-----|-----|----|-------------------|-----|----|
| 1 | みらいおもいけ園 | 2-1 | 栗本 | 6 | 兵庫図書館 | 2-6 | 馬場 |
| 2 | 兵庫県赤十字血液センター | 2-2 | 城井 | 7 | まちPRオフィス | 2-7 | 福永 |
| 3 | 兵庫運河自然を再生するPJ | 2-3 | 白石美 | 8 | こべっこランド | 2-8 | 内匠 |
| 4 | 兵庫区役所 まちづくり課 | 2-4 | 岩城信 | 9 | CODE 海外災害援助市民センター | 選択3 | 阪裏 |
| 5 | 和田岬まちづくり協議会 | 2-5 | 吉田 | | | | |

8. 講座人数

| 講座名 | 1回目 | 2回目 | 講座名 | 1回目 | 2回目 |
|---------------|-----|-----|-------------------|-----|-----|
| みらいおもいけ園 | 30 | 30 | 兵庫図書館 | 30 | 30 |
| 兵庫県赤十字血液センター | 30 | 30 | まちPRオフィス | 30 | 30 |
| 兵庫運河自然を再生するPJ | 30 | 30 | こべっこランド | 30 | 30 |
| 兵庫区役所 まちづくり課 | 29 | 29 | CODE 海外災害援助市民センター | 30 | 30 |
| 和田岬まちづくり協議会 | 28 | 28 | | | |

令和4年度 橘タウンミーティング 参加者一覧表

| No | 講師 | 概要 |
|----|---------------------------------|--|
| 1 | みらいおもいけ園 森 綾香さん 井上美咲さん | 「みらいおもいけフェスタ」を開催し、地域の方に参加してもらっている。また、作業活動の一環として地域清掃を行っている。生活介護、就労継続支援B型事業所の多機能型障害福祉サービス事業所の取組を紹介いただきます。 |
| 2 | 兵庫県赤十字血液センター 太田 恵利花さん | もしもあなたの大切な人が病気やけがをした時、輸血用の血液が足りなかったら。命を守るためには献血への理解はとても大切です。 高校生に考えてほしいことは…若い人の献血が減少傾向にあり、その対策や協力をしてほしい。 |
| 3 | 兵庫運河自然を再生するプロジェクト 糸谷謙一さん | 兵庫運河にて清掃活動をおこなっている。また、神戸市立浜山小学校3年生の環境学習のお手伝いをしている。 高校生に考えてほしいことは…神戸らしい海の環境再生方法、兵庫運河にて藻場増殖の研究、魚の流通やロスをなくす新しい方法やアイデアを考えてほしい。 |
| 4 | 兵庫区役所 総務部まちづくり課 為国 司さん | 地域活性化のためのイベント開催、地域活動への補助金支出、地域団体の活動の広報支援を行っている。 高校生に考えてほしいこと…自分の地域で行われている地域活動を知り、少しでも興味を持ってほしい。また、こどもの居場所づくりに関する施策について広めてほしい。 |
| 5 | 和田岬まちづくり協議会 清水 功さん | 和田岬地区の住民の皆さんのお困りごとや各自治会の問題を会議で意見を出し合い、共有する。行政からの情報をいかに地域住民に伝えるか。 高校生に考えてほしいことは、小学校の登校時の見守り活動をしているかたが高齢になりできなくなっている。今後の後継者問題を考えてほしい。 |
| 6 | 兵庫図書館 館長 埴下 憲治さん | 人と本を媒介にして、地域と人、人と人とのゆるやかな交流を図り、まちの魅力を再発見することを図書館の役割ととらえて区内全域を対象として活動中。 図書館内のイベントはもちろんクイズラリーや兵庫駅南公園での植物観察会、青空図書館など地域で様々なイベントの企画運営についてお話しいたします。 |
| 7 | 新開地まちづくりNPO 西島 陽子さん | 2005年、生誕100周年を迎えた新開地の広報・PRに就任。ミニコミ誌やWEBサイト、SNSなど情報発信ツール全般の企画ディレクションを担当するほか、女性限定『新開地映画祭』ではディレクターとして企画運営に携わる。 かつて神戸文化の一翼を担い、関西を代表する中心市街地の1つであった「新開地」。その再生の取組を話していただきます。 |
| 8 | 神戸市社会福祉協議会 こべっこランド 田中さん | こべっこランドは、さまざまな体験型の講座・イベントの実施や、発達がゆっくりな子どもたちへの療育支援を通して、子どもたちが遊び・学び、心身ともに健やかに育つためのサポートを行う大型児童センターです。 今回は、その中の活動や、ハーバーランドから和田岬に移転する施設の利用を活発にするにはどうすればよいをお話しいたします。 |
| 9 | CODE海外災害援助市民センター 事務局長 吉椿雅道さん | いつくるかわからない災害に対する備えのために防災・減災の講演を行ったり、世界と日本とのつながりを伝える活動をしています。 阪神・淡路大震災で活発化した市民による救援活動の経験を活かし、幅広い知恵や能力をもつ企業、行政、国際機関、研究機関、NGOなどを含めた市民の集まる場として発足した。 |

(資料4)

「プロフェッショナル私の流儀」(2年:職業探究)

職業人インタビュー「プロフェッショナル 私の流儀」

1. ねらい

身近な職業人(達人)へのインタビューと動画作成を通じ、職業人としての仕事のやりがいや矜持などを知り、自分なりの勤労観・職業観を育成する。

2. スケジュール

| | |
|-----------|---------------------------|
| 6月20日(月) | 学年全体で課題の説明 |
| 6月27日(月) | 学年全体でワークシートを用いてブレインストーミング |
| 夏季休業中 | 資料集め・調査・ある程度のまとめを行う |
| 9月5日(月) | 発表用パワーポイント作成 |
| 9月12日(月) | 発表用パワーポイント作成 |
| 9月26日(月) | クラス発表会 |
| 10月3日(月) | クラス発表会 |
| 11月21日(月) | 全体発表会(オンライン) |

3. クラス代表生徒

| 組 | 発表生徒 | 対象者の職業・肩書 | 発表順 |
|---|-------|---------------|-----|
| 1 | 達川心音 | 貿易事務 | 2番 |
| 2 | 伊藤結香 | 父の流儀 | 6番 |
| 3 | 加藤こころ | 介護福祉士 | 4番 |
| 4 | 大城戸翔太 | What is this? | 1番 |
| 5 | 都志崇行 | 事務の仕事 | 8番 |
| 6 | 山崎まこ | 汝の立つ処深く掘れ | 3番 |
| 7 | 平元想空 | 保津川下りの職人さん | 7番 |
| 8 | 立田果穂 | 世界で一番大変な仕事 | 5番 |

司会:加藤こころ(3組) 岡本 葵(4組)

4. 発表スライドの例



就職するためにしたこと

・公務員のセミナーに行く

大原簿記専門学校では無料セミナーを実施している。
他にも公務員の勉強ができるセミナーがいくつもある

・公務員勉強のコツ

1. 読んで覚える
2. 数的処理はパターンを覚える
・「明解推理」「数的推理」「資料解釈」
3. 勉強に反復練習は時間の無駄ではない

介護福祉士とは？

要介護の高齢者・障
がい者の方の、生活
サポートを行う仕事



私は誰でしょう
What am I



Z I M U
～事務の仕事～

2年5組28番 都志 崇行

保津川下り

・16kmの川を舟で下る

・四季折々の景色が良い

・明治28年から始まる。

それまでは食料運びなどに使われていた。



世界で一番大変な仕事とは、

➡ 主婦・夫（母親）



5. 総合探究担当者（尾崎）より

- ・昨年度の反省から事前指導の機会を増やした。ブレインストーミングを行い、生徒の職業観について掘り下げる機会を与えたが、320名の生徒の前で私一人が説明をしたためどれほどの効果があったのかはわからない。理想的には各クラス4名程度の教師が入りワークショップをするのがいいと思う。
- ・昨年は2学期末にクラス発表を行ったため、間延びした感があった。そのため、今年は発表の時期を早めると共に、夏休み終了時点でスライドの草稿が書けるようなワークシートを配布した。
- ・開校時は「職業インタビュー」を中心とする探究活動であったが、コロナ禍でそれが難しくなっていると感じた。加えて、インタビュー形式にすると安易に身の回りの人に話を聴きて終わりにする傾向があるため、聞き取りなしでいいから職業をキーワードにして研究するような活動にしたいと考え、その趣旨も全体会で生徒に伝えた。
- ・個人的には商業高校生であることを生かして、企業の財務状況や販売戦略を調べるような探究活動になってほしいと思う。

(資料5)

「橘プロジェクト」 (3年: 課題研究)

令和4年12月14日

課題研究「橘プロジェクト」発表会

- 1、期 日：令和4年12月15日(木) 1～4限目
- 2、場 所：神港橘高等学校 小体育館 多目的室
- 3、発 表 者：3年 課題研究 各講座代表者
- 4、運営方法：MSC・商業科長・3学年商業科教員が企画運営をおこなう。
- 5、発表方法：1講座5分～7分間
2会場にまたがるため、発表順は指定する。
司会は総学委員から選出する。
- 6、感染対策：感染再拡大を受け、2会場で分散開催を行う。1会場150名前後
- 7、そ の 他：会場を2か所に分けているため、発表者は2回発表を行う。
- 8、当日の流れ

| 時 間 | 内 容 | 備 考 |
|----------|---|--|
| 8:30 | ST | |
| 8:40 | 移動開始 多目的室 小体育館 | 座席は講座ごとに着席する。指定席 |
| 9:00 | はじめの挨拶(司会) 来賓紹介 ・管理職より 来賓あいさつ(兵庫区関係者) | |
| 9:10 | 課題研究「橘プロジェクト」の趣旨説明 | 科長 OR 主任 |
| 9:15 | 発表開始 16発表×MAX7分=112分 交代準備各1分 = 15分 休憩 1回 = 15分 142分 | ベルの準備 記録(ビデオ、カメラ) 前半8講座 休憩 後半8講座 |
| 11:55 | 講評 | |
| 12:00 ごろ | 終了予定 | |

課題研究発表会「橘プロジェクト」実施要項 No2

【多目的室】 審査員+来賓 発表者は終了後、大会議室で待機し、小体育館へ移動

| No | 講座名 | 生徒人数 | 担当者 | 多目的 | 小体育館 |
|----|----------------------|------|-----|-------------|-------------|
| 1 | A お菓子のデザイン | 2 | 南谷 | 9:10 ~ 9:17 | 10:35~10:42 |
| 2 | B 火災による被害と対策 | 1 | 田坂 | 9:18 ~ 9:25 | 10:43~10:50 |
| 3 | C 地域による好み焼きの違い | 1 | 岸良 | 9:26 ~ 9:33 | 10:51~10:58 |
| 4 | D 若い人に日本酒を広めたい | 1 | 結城 | 9:34 ~ 9:41 | 10:59~11:06 |
| 5 | E 公園の現状 | 1 | 田邊 | 9:42 ~ 9:49 | 11:07~11:14 |
| 6 | F 企業の SNS 運用 | 2 | 清水真 | 9:50 ~ 9:57 | 11:15~11:22 |
| 7 | G 有酸素運動 | 3 | 西村 | 9:58 ~10:05 | 11:23~11:30 |
| 8 | H 湊川公園メリケンパークのポイ捨て問題 | 1 | 栗本 | 10:06~10:13 | 11:31~11:38 |
| | 合計 | | | | 敬称略 |

※ 発表者は発表が
おわれば大会議室へ移動し、
2 回発表後は

自分の座席に戻る。

発表後、大会議室で
待機（調整）

【小体育館】 発表者は終了後、大会議室で待機し、順番がくれば多目的室へ移動

| No | 講座名 | 生徒人数 | 担当者 | 小体育館 | 多目的 |
|----|--------------------|------|-----|-------------|-------------|
| 1 | I 淡路島の観光地と観光人口の関係性 | 4 | 流郷 | 9:10 ~ 9:17 | 10:35~10:42 |
| 2 | K 地域福祉センターの活性化 | 3 | 笠谷 | 9:18 ~ 9:25 | 10:43~10:50 |
| 3 | L 湊川商店街の魅力 | 3 | 白石美 | 9:26 ~ 9:33 | 10:51~10:58 |
| 4 | M 若者の日本酒離れについての考察 | 1 | 阪裏 | 9:34 ~ 9:41 | 10:59~11:06 |
| 5 | N、Youth charity | 1 | 岡田靖 | 9:42 ~ 9:49 | 11:07~11:14 |
| 6 | O 日本の環境に害を与える外来種 | 1 | 馬場 | 9:50 ~ 9:57 | 11:15~11:22 |
| 7 | P 神戸の知られざる魅力 | 3 | 城井 | 9:58 ~10:05 | 11:23~11:30 |
| | | | | 10:06~10:13 | 11:31~11:38 |
| | 合計 | | | | 敬称略 |

※発表者は発表がおわれば大会議室へ移動し、2回発表後は自分の座席に戻る。

講座の組み合わせを変更する可能性あり。

審査は発表者（審査員）と観覧者（教師）とします。発表中は感想を記入させる。

評価上位講座は1月に2年生に向けて発表をしてもらいます。（3～5講座）

その他：体育館シューズで入場し、座席は前日に準備する。

(資料6)

「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」アソシエイト校としての取組

・通年型インターンシップ（3年：科目名「キャリア実践」）

・高校生ホテル（2年：科目名「マーケティング」）

第4回「高校生ホテル」実践報告

1 はじめに

本校の情報類型システム活用コースの取組の一つである、接客や宿泊清掃などのホテル業務を高校生が主体となって行い、仕事のやりがいやスキルを学ぶ実習「高校生ホテル」が今年で4回目を迎える。観光立市である神戸市で「高校生ホテル」実習を実践することで、サービス業の知識や技能の向上、職業観の育成を図り、自ら考え行動し、組織の一員として役割を果たし、将来地域に根付く人材を育成することをねらいとしている。昨年度までは、希望者のみで取り組んでいたが、今年度は活用コースの生徒53名全員で参加した。また、六甲荘の淀井様には、1学期の本校の授業にも来ていただき、出張講義をしていただいた。コロナ禍における様々な制約があったが、創意工夫し、充実した取組となった。ここでは、生徒の活動の様子と感想を紹介したい。



2 実施概要

- (1) 日程 令和4年11月17日（木）・18日（金）
- (2) 場所 公立学校共済組合神戸宿泊所
ホテル北野プラザ六甲荘
- (3) 対象 情報類型システム活用コース
2年生53名
- (4) 内容 フロント、レストラン、ポーター、
調理補助、客室清掃の5部署に分かれて1泊
2日のホテル運営を行った。



3 研修風景



4 教育委員会へプレゼンテーション



5 高校生ホテル当日の様子



<R4年度ディナーメニュー>

ローストビーフと焼きカブ
アボカドとサーモンサラダ
茸のフリッタータ

淡路島のオニオンを使った
フレンチオニオンスープ

秋鮭のポワレ
～ブルーブランソース～

オーストラリア産サーロインステーキ
淡路玉ねぎを使ったソース

イチゴムースとチーズケーキの盛合せ
～赤ワインソース～

パンとバター

ホテルオリジナル珈琲

6 生徒感想

「高校生ホテルを終えて」2年1組 岩山優里

私はこの高校生ホテルを通して、いろいろなことを経験し学ぶことができました。

一つ目は、清掃の大変さです。まず、お客様が使ったベッドのシーツや枕カバーを外します。そのあとのシーツをセットする作業が思っているよりもしんどかったです。ベッドを動かすのはとても重くて、シーツはしわにならないように、角は三角形になるようになど注意を受けてやり直しをすることもありました。掃除機もごみが一つも残らないように隅々まで机やイスを移動して、やっていないところがないように一つ一つの部屋をきれいにしていきました。チェックしてもらうときにごみが残っていて注意されることもありましたが、でも、それだけこだわってお客様に満足していただくようとするスタッフの方を見て、仕事をするってすごいことだなと思いました。

二つ目は、協力することです。3階から5階までの部屋を来ている人で仕上げないといけなくて、ベッドのメイキング、掃除機、メッセージカードのセ

ット、バス、いろいろな種類の仕事があって全部一人ではできないから分担してそれぞれが自分の仕事をこなしていくことが大事だけど、苦手なことやできないこともあるからお互いに協力し合って得意なことはやってあげたり、時間があれば手伝ってあげたりすることで、効率の良い作業ができました。

今回の最初で最後の高校生ホテルで、二つのことを学び経験することができました。大変なこともあったけど、お客様のためにおもてなしのアイデアを考え飾りつけをし、友達と協力してできたことがいい思い出になりました。この経験を就職に生かせたらいいなと思いました。

「高校生ホテルを終えて」2年1組 達川心音

今回の高校生ホテルは、成功して終わることができたと思います。接客の経験はありましたが、ホテルのレストランという、落ち着いた場面で丁寧な対応をしなければならないことに緊張しました。いつもは客としてレストランで接客を受ける立場で、意識してウェイトレスの方の行動を見ていたわけではなかったので、自分が体験してみて新たな気づきがたくさんありました。当たり前だと思っても、ウェイトレスの方の小さな気遣いの積み重ねが、お客様の食事をより良いものに行っているのだと学びました。

また、この高校生ホテルを成功させるため、精一杯取り組んできた研修では、初めて聞くことや、ホテルスタッフの細かい知識を得ることができました。座席への案内や、お皿の運び方、ワインの注ぎ方など、普段教えてもらうことができない専門的なことまで知ることができ、とても貴重な体験をさせていただいているのだと改めて実感しました。

私は、高校生ホテルを体験しに、神港橋に入学しました。高校生のうちから本格的な仕事の体験ができるということは、必ず自分の将来に役立つと思ったからです。私は卒業後、ホテルに就職したいと考えたこともあったので、自分の進路について考え直す、いい機会になりました。ホテルスタッフの仕事は忙しく、常に周りに気を使わなければならない大変な仕事です。その反面、自分の小さな気遣いをお客様に気づいてもらえた時、笑顔でお礼を言われた時の喜びはとても大きいと思います。今回の高校生

ホテルでも、たくさんのお客様に「ありがとう」や「頑張っね」などの言葉をいただけて、心の底からうれしく思いました。研修の時は、不安と緊張で胸がいっぱいでしたが、本番当日に来てくださったお客様は、優しくあたたかく迎えてくれたので落ち着いて接客することができました。

無事に成功で終わることができた今、この企画の一員として参加することができて本当に良かったと思えました。ホテルのほとんどの作業を高校生たちが行い、運営することができ、自分自身もたくさんの学びや気づきがあり、大きく成長することができたと思います。貴重な体験ができたことに感謝したいです。

「高校生ホテルを終えて」2年1組 山手春奈

高校生ホテルは私が活用コースを選んだ理由の一つで、高校入学前からとても興味を持っていました。普段は接客される側の私たちですが、ホテルという引き締まった場で高校生のうちに接客をさせていただけるというのは、他ではすることができないとても貴重な体験だと思い、とても楽しみにしていました。

私はレストランで接客をさせていただくことになり、実際にホテルでの研修にたくさん参加させていただきました。研修初日にはどんなことをするのかとても気になっていましたが、初めに言われたのは「まっすぐ歩いてみて」という指示でした。私の中で接客の研修では、お客様を案内したりお皿をテーブルに運んだりする練習をするというイメージがあったので、予想外の指示に驚きました。簡単なことだと思いまっすぐ歩いてみましたが、それだけの動作であってもいくつもの細かい指摘をいただいたので、人前で働くことはとても緊張感が大切なことであると理解しました。その後の研修では、料理の運び方やお客様への対応方法など、単純そうで細かいところに目を向ければとても判断力や工夫が必要な内容をたくさん学び、練習を重ねました。後半の研修では、実際の宴会などの接客に参加させていただくことが多くあり、初めは戸惑うこともありましたが、毎回アドバイスや注意点を言っていただけたら、ホテルの方を手本にしたりしてたくさん学ぶことがあったので、自信を徐々につけていくことができました。

した。

当日は、私たち高校生だけが表に出て接客をしたので緊張や不安でいっぱいでしたが、周りには今まで一緒に頑張ってきた仲間がいたので、落ち着いて実習することができました。お客様からもたくさんの喜ばしい言葉をいただけてとてもやりがいを感じました。高校生ホテルでは、積極的に行動することは大切ですが、すべてを無理に一人だけでしようとするのではなく、時には頼ったり頼られたりすることが必要で、仲間はとても偉大な存在であることを身に染みて感じることができました。

7 おわりに

生徒達の中には、「高校生ホテルに参加したい」と本校に入学した生徒も多くいた。研修に参加することで、レストラン、フロント、宿泊清掃のどの仕事も重要であり、大変であることを生徒達は身を持って知ることが出来た。仕事の大変さを学ぶ機会となった。当日までは仕事をする大変さが勝っていたが、当日はやり切った充実感と、「ありがとう」と言われることの嬉しさを感じたようである。

ここ数年のコロナ禍の中、観光ビジネスの取り巻く環境は非常に厳しい状況である。そのようななか、生徒の受け入れや指導などに奔走いただいたホテル北野プラザ六甲荘様にこの場を借りお礼申し上げます。

(報告：井形一城)

・店寄らん？ガイド（2年：科目名「商品開発」）

新たな取組 「店寄らん？ガイド」実践報告

1 はじめに

本校は、地域社会との様々な連携を通して、将来地域社会にとって有為となる人材の育成に努めている。2年生からの情報類型システム活用コースでは神戸市内に所在する企業と連携し、百貨店の夏祭りイベントや、ファッションショー、旅行社とバスツアーの企画運営を行うなど、実践的な取組に努めてきた。また、その取組の1つに従業員なしでホテル運営を行う「高校生ホテル」が今年で4回目を迎えた。

様々な取組を行う上で、コロナ禍において兵庫区の小売店舗約70店が廃業を余儀なくされていることを知った。そして、今回の取組は大変な中でも元気に頑張っている小売店を元気づけたい。応援したいという思いで始めたものである。高校生が地元の個人商店や小売店を盛り上げ、さらに地域の活力を生徒たちに感じてもらいたいという思いで、新たな取組「店寄らん？ガイド」を企画することとなった。観光立市である神戸市で「店寄らん？ガイド」を実践することで、営業の知識や営業技能の向上、職業観の育成を図り、自ら考え行動し、将来地域に根付く人材を育成することをねらいとしている。

2 実施概要

(1)対象 情報類型システム活用コース、2年生53名が兵庫区の小売店を取材する。

その際、チェーン店等は除外する。チェーン店を除外する理由は、経営者が取材時にお店にいないことが多く、取材が難航することが予想されたため。さらに本来の個人商店や小売店を盛り上げたいという趣旨に基づいたものである。

(2)方法 生徒が兵庫区に所在のある気になるお店を探し、紹介したいお店を見つける。取材をしたいお店が見つければ、トークスクリプトを作成し取材に備える。あらかじめ生徒の名刺を作成させ、営業活動をシミュレーションし、基本と応用を繰り返し練習する。

お店の営業時間を確認し、繁忙時間を避けて取材へ行くように指導した。基本的には飛び込み営業なのでハードルは高く、生徒たちも緊張している様子もあり、営業活動の大変さや難しさを練習の時から感じている様子であった。

その後、生徒一人で終業後の放課後や休日を使ってお店に取材に行った。

取材後、授業時間にお店のPOP広告を作成し、本校ホームページの「店寄らん？ガイド」コーナーで各お店を紹介する。

(3)ねらい 生徒たちが営業活動をすることで生徒がお店との良好な関係を築き、生徒が地域とより強固な関係を結ぶことができる。また、大人(特に経営者)と接することにより、社会の厳しさ、働くこと楽しさを学ぶことができる。

3 取材の様子



4 生徒が実際に作成した名刺



生徒 53 人分
十人十色の名刺が
出来上がった。



4 お店に貼ってもらったステッカー

取材を受け入れてくださり、「店寄らん？ガイド」に掲載許可が下りたお店には、下のステッカーをお渡ししお店に貼ってもらった。ステッカーには二次元コード（※）を載せており、お客さんが気軽に検索できるように工夫した。



※ 二次元コードは本校ホームページ内の「店寄らん？ガイド」にリンクするようになっている。

※ 本校のマスコットキャラクターのでんさいくんとあまりんもステッカーに登用。

兵庫区のどのお店にもこのステッカーが貼られて、「店寄らん？ガイド」が認知される日を夢見て生徒たちと取り組んでいる。

5 「店寄らん?ガイド」は本校ホームページからリンク



6 おわりに

当初、取材自体を何軒かは断られたが、概ねどのお店も好意的に取材を受け入れてくださった。

取材も軌道に乗り、多くのお店にステッカーが貼られた後には、何軒かのお店から取材依頼をいただくまでとなり、掲載店舗も 100 店を超えた。令和 4 年度より新学習指導要領が学年進行により実施される。本校では新科目「観光ビジネス」をイメージし、授業にあたってきた。

新科目「観光ビジネス」の学習目標は新学習指導要領によれば、「商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、観光ビジネスの展開に必要な資質・能力を次の通り育成することを目指す。今回の取組はまさにその学習目標にあった取組であると確信しているのでさらに発展させていきたいと考えている。

・高校生バスツアー（2年：科目名「商品開発」）

「高校生バスツアー」実施報告

担当：城井直史 岡田黎

① 経緯

神戸市立神港橋高等学校は、平成28年に開校した1学年8クラスの商業高校である。2年生から会計類型・情報類型システム開発コース・システム活用コースに分かれ学習している。システム活用コースの目標は、検定資格だけでなく調査、企画、プレゼン力など多方面な力を伸ばすことであり、特に「商品開発」の授業では形のないサービスを開発することに主眼を置いて取り組んできた。そして「地元の魅力を伝えよう」という視点から、観光会社と連携しバスツアーを開発した。幅広いお客様が利用でき、楽しむことのできる「高校生が立案したバスツアー」の企画・販売を続けて5年目となる。

② 今年度の目標と課題

一昨年と昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施することができなかった。その無念を6期生で果たすために尽力した。今回のテーマは「高校生レストランでランチタイムと高校生おすすすめスポット」である。行き先は「有馬温泉散策コース」と決定した。

③ コロナに対応するバスツアーの企画

“With コロナ”の時代となった今、コロナ対策の徹底、密を避け安心してバスツアーに参加できることが求められる。そのため例年以上にバスの車内、換気状況に気を配りバスツアーを設定した。

④ 商品化までの取り組み

様々な制約がある中、安心・安全を念頭に企画を始めた。まず始めに、活用コースの生徒一人ひとりがバスツアーの企画を計画した。それをクラス内で発表し、活用コース全員の良いところを抜粋し、ツアーを作成した。その結果、「淡路島方面コース」「有馬温泉散策コース」「丹波篠山方面コース」の3つの企画を、連携させて頂いている神姫観光株式会社様に提案した。そして、神姫観光様でご審議していただいた結果、「有馬温泉散策コース」に決定した。

その後、実際にコースを生徒が体験をし、課題を集約し企画に磨きをかけた。そこで感じられたのは、時間設定の大切さ、季節を考えたコース設定である。時間は余裕を持ちすぎても間が持たずにお客様が暇をしてしまう。少なすぎると、満喫せずに帰ることになってしまう。それを肌で実感することができた。適切な時間設定を行うためには実際に自分で体験する必要があることを全員が感じることができた。これらを通して、生徒たちは下見の大切さを体験することができた。

⑤ 商品化してからの取り組み

コースが決定してからの取り組みとして行った活動は大きく3つである。

1つ目は宣伝活動である。行った活動としては、「学校ホームページへの掲載」「ネットニュースへの掲載」の2つである。「高校生バスツアー」の存在を少しでも広めることができたように感じている。

2つ目はさらなる現地の情報収集である。宣伝活動をするにあたって、かなりの数の質問に応じる必要がある。そのため、答えることができなければ、ツアーそのものへの不信感を募らす結果になってしまう。それを未然に防ぐためにも、それまで以上の情報収集を行った。情報収集方法はインターネットでの検索、現地での下見、SNSを用いた写真検索等である。

3つ目はバスガイドとしてのおもてなしである。バスガイドとしておもてなしができるよう、神

姫観光様よりレクチャーをしていただき、学校では味わうことのできない刺激を感じることができ、将来的にも役に立つ力を身につけることができた。

⑥ おわりに

今回の取組みを通して、サービス業に興味を持った生徒も多く、進路にも大きな刺激となっている。商業高校として実社会で活躍できる人材を育てることが、この取組みを通して行うことができたことに達成感を感じている。これからも今ある活動だけに留まらないように走り続けていきたいと心から思っている。

今年度のバスツアーは3月26日(日)を予定しているため、原稿記入の段階では未実施である。そのため、当日の取組み内容は割愛させていただく。

企画協力: 神港橋高校 (本ツアーは、神戸市立神港橋高校(特別課題システム活用コース2年生)と、神姫観光株式会社の共同企画です。)

高校生が考えた! 高校生レストランでランチタイムと高校生オススメスポット in 神戸

Point 1 高校生ホテルで提供したフレンチコースの昼食(アレンジメニュー)



ホテル北野プラザ六甲荘 (自由が丘)

Point 3 私たちが、見つけた・感じた・味わった神戸の魅力のスポットへご案内します



神戸フルーツ・フラワーパーク大沢
六甲ガーデンテラス
有馬温泉街

Point 4 神姫バスツアーでしか乗れない! 足元が広いデラックスバス「ユッタリーナ」で運行!



Yuttarina

Point 2 昼食の際は、私たちが心をこめて給仕いたします



Point 3 私たちが、見つけた・感じた・味わった神戸の魅力のスポットへご案内します



旅行日 3月26日(日)

旅行代金 (おひとり) 12,300円

| 旅行代金 | 支払戻金 | お支払い金額 |
|---------|--------|--------|
| 12,300円 | 2,460円 | 9,840円 |

名谷(10:30出発)→三宮(11:00出発)→ホテル北野プラザ六甲荘(フレンチコースのランチタイム、高校生が給仕します)→有馬温泉街(約2時間の自由散策)→道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢(お買物)→六甲ガーデンテラス(神戸の夜景観望・お買物)→三宮(18:40頃)→名谷(19:10頃)

■最少旅行人数118名 ■運行バス会社:神姫観光(予定)

名谷 10:30出発

市営地下鉄名谷駅南口 ササケ向い側



三宮 11:00出発

JR三ノ宮駅東側神姫バス三宮乗り場



全国旅行支援

事業期間内であっても都道府県の判断で新規予約の受付を停止することがあります。
また、各都道府県からの支援金額が上限に達した場合、不足分も停止させていただきます。その場合は旅行代金をお支払いいただきます。

| 割引額 | 旅行代金 20%OFF |
|--|-------------|
| 割引上限: 交通宿泊旅行用品 5,000円 1人1泊あたり / 他 3,000円 | |

| 地域クーポン | 現地で使えるクーポン券 |
|------------------------|-------------|
| 平日2,000円/休日1,000円分 ※予定 | |

※地域クーポンは各都道府県の規定により発行されます。※事業期間外でもクーポンがつかない場合があります。

お申込みのご案内

個人・団体いずれでもお申し込みいただけます。お申し込みの際は、お申し込みの都道府県を必ずお選びください。お申し込みの都道府県は、お申し込みの都道府県に限定してご利用いただけます。

お申し込みの条件

- 乗車券の発行は乗車券におおきく下りない。送迎(バス希望)は希望されるお客は引継ぎをいただきます。(但し、乗車券は送迎する都道府県のみです。)
- バスチケット、ホームページ等に使用可能な乗車券は、**予約**として発行いたします。お乗車が開始される前までに、お乗車券の発行を完了する必要があります。
- 乗車券の発行は乗車券におおきく下りない。送迎(バス希望)は希望されるお客は引継ぎをいただきます。(但し、乗車券は送迎する都道府県のみです。)
- バスチケット、ホームページ等に使用可能な乗車券は、**予約**として発行いたします。お乗車が開始される前までに、お乗車券の発行を完了する必要があります。

お申し込みの条件

- 乗車券の発行は乗車券におおきく下りない。送迎(バス希望)は希望されるお客は引継ぎをいただきます。(但し、乗車券は送迎する都道府県のみです。)
- バスチケット、ホームページ等に使用可能な乗車券は、**予約**として発行いたします。お乗車が開始される前までに、お乗車券の発行を完了する必要があります。
- 乗車券の発行は乗車券におおきく下りない。送迎(バス希望)は希望されるお客は引継ぎをいただきます。(但し、乗車券は送迎する都道府県のみです。)
- バスチケット、ホームページ等に使用可能な乗車券は、**予約**として発行いたします。お乗車が開始される前までに、お乗車券の発行を完了する必要があります。

ご予約・お問い合わせは...

インターネットから、予約状況の確認やお申込みが簡単!
さらにクレジットカード決済もOK!

お電話の場合は...

コールセンター(受付専用) ●営業時間/10:00~17:00(年末年始を除く)

0570-0570-11

ナビダイヤル ●固定電話から0.5分無料でかけられます。
●携帯電話からは20秒から1分程度ご利用いただけます。

検索 24時間受付中

<https://www.shinkibus.com/>

神姫観光株式会社
〒670-0938 姫路市東区山崎1-28
(姫路行営業課 総機内108号)

ボンド保証会員
【一社】日本旅行業協会保証員

旅行業公正取引協議会 会員

【ツアーのバス確保について】
お乗車の確保は必ずお申し込み、お乗車券の発行を完了する必要があります。お乗車券の発行は乗車券におおきく下りない。送迎(バス希望)は希望されるお客は引継ぎをいただきます。(但し、乗車券は送迎する都道府県のみです。)

【募集チラシ】

・ボランティア実践【単位認定制度】（1・2年）

(3) コンソーシアム連絡会議（年3回実施）

令和4年度 ボランティア実績

1. 令和4年度 単位認定者一覧

1年生（7期生）

| 名前 | 活動時間 |
|-------|------|
| 清水 夏波 | 41 |
| 一井 楓花 | 36 |
| 宮崎 美侑 | 35 |

2年生（6期生）

| 名前 | 活動時間 |
|--------|--------------------|
| 福本 千笑 | 136 ※ ¹ |
| 大野 優羽 | 52 ※ ² |
| 大月 みなみ | 42 ※ ³ |
| 加藤 こころ | 38 ※ ⁴ |
| 岡本 葵 | 38 ※ ⁵ |
| 山崎 まこ | 38 ※ ⁶ |
| 松岡 幸村 | 36 ※ ⁷ |
| 奥山 心那 | 36 ※ ⁸ |
| 山本 陽大 | 36 ※ ⁹ |

※¹ 1年次での活動 45 時間を含む

※² 1年次での活動 10 時間を含む

※³ 1年次での活動 25 時間を含む

※⁴ 1年次での活動 5 時間を含む

※⁵ 1年次での活動 5 時間を含む

※⁶ 1年次での活動 3 時間を含む

※⁷ 1年次での活動 10 時間を含む

※⁸ 1年次での活動 14 時間を含む

※⁹ 1年次での活動 10 時間を含む

2. 令和4年度 ボランティア経験者人数

| | 全学年 | 1年 | 2年 | 3年 |
|----------------------|-----|-----|-----|-----|
| ボランティア経験者 | 186 | 124 | 52 | 10 |
| 校外ボランティア経験者 | 117 | 88 | 21 | 8 |
| 単位認定者（本年35時間以上従事） | 12 | 3 | 9 | 対象外 |
| みらい賞対象者（3年間累計105時間超） | 0 | 対象外 | 対象外 | 0 |

3. 令和4年度 参加ボランティア一覧

・校内ボランティア

| 活動名 | 活動日 |
|-------------------|-----------|
| オープンハイスクール ボランティア | 8/22~8/25 |
| 学校説明会 ボランティア | 11/5~11/6 |

・校外ボランティア（☆の活動は生徒自らが学校外で参加申込みをしたもの）

| 活動名 | 活動日 |
|------------------------------|------------|
| デイサービス ウィズ 児童支援ボランティア ☆ | 3/12~1/14 |
| 神戸海さくら 須磨海岸清掃等ボランティア ☆ | 3/12, 12/4 |
| 放課後デイサービス HAPPINESS ☆ | 7/21~8/31 |
| 神戸市立広陵児童館 ☆ | 7/21~8/31 |
| セブ島地域開発 SDGs ボランティア活動 ☆ | 8/8~8/15 |
| こべっこランド こべっこハロウィン イベントスタッフ | 10/29・30 |
| 神戸登山研修所主催 アウトドア用品のフリマスタッフ ☆ | 11/3 |
| 神戸マラソン ボランティア | 11/20 |
| ユースステーション長田 クリスマス会 イベントスタッフ☆ | 12/17 |
| こべっこランド こべっこあそびフェス イベントスタッフ | 1/22 |
| こべっこらんど オープニングイベント イベントスタッフ | 2/11 |

4. ボランティア実践 単位認定制度について

本校では、生徒のボランティア活動への積極的な参加を奨励し、ボランティア活動を通じて社会性や自主性を涵養することを目的とした、単位認定の制度を設けている。具体的には、年間35時間以上ボランティア活動を行い、校外でのボランティア活動を経験した1年生・2年生の生徒を対象として、「ボランティア実践」の単位認定を行っている。

本年度は、コロナ禍で校外での活動が制限されたり、活動機会が減少したりする中でも、多くの生徒が精力的にボランティア活動に取り組み、その結果として8名の生徒が、ボランティア実践の単位認定基準を満たすこととなった。

5. 「みらい賞 特別活動の部」におけるボランティア表彰について

本校では、神港橋高等学校の生徒としてよく努力し、模範となる行いをした生徒を対象に、「みらい賞」を授与している。積極的なボランティア活動への取り組みも「みらい賞」の表彰対象となり、具体的には、前述のボランティア実践を2単位取得し、3年間で105時間を超えるボランティア活動を行った生徒を、卒業時に表彰している。

昨年度のコロナ禍で、活動時間が激減した影響を受け、本年度の受賞者はいなかった。

6. 令和4年度 校内ボランティアについて

本年度は、未だコロナ禍ではあったものの、夏のオープンハイスクール、秋の学校説明会とも、無事に開催することができた。本校のオープンハイスクールや学校説明会は、「本校生徒による運営」をコンセプトとしており、清掃や会場設営、受付、誘導、「モラルジレンマ」の体験授業の運営などを生徒主体で行っている。来校した中学生の中には、誘導や体験授業を行う本校生徒の姿に憧れて入学してくる生徒も少なくない。また、その取組みを「他校とは異なり、新鮮だった」と高く評価している様子もうかがえた。オープンハイスクールや学校説明会を生徒主体で運営することにより、中学生にとってもより身近に進路や本校のことを考えられる機会を提供できている。校内でボランティア活動に取り組むことのできる機会を設けることで、ボランティア活動に対するハードルが下がり、より多くの生徒がボランティア活動を経験できている。校内ボランティアを通じて得た達成感や楽しさがきっかけで、校外のボランティア活動に取り組むようになった生徒も居り、オープンハイスクールや学校説明会での校内ボランティアの果たす役割は大きいと考える。

7. 令和4年度 校外ボランティアについて

本年度は、117名の生徒が、校外でのボランティア活動に取り組んだ。この数は昨年の5倍以上であり、コロナが少し落ち着き、生徒の活動の幅が広がったことが理由である。イベントの運営や設営の補助を行うボランティア活動が多かったが、活動を通じて地域の人や児童と関わることも多くあり、コミュニケーションの重要性を認識する機会が多かった。ボランティア受け入れ先の方から「生徒さん方は、明るく、ひとりひとりに親切に活動し、イベントを盛り上げてくださった」とのお声をいただき、また生徒側も「人見知りの自分でも活動を通して人と関わる楽しさを学んだ」と感想を述べており、活動を通じて人の役に立つだけでなく、生徒が自分の成長を実感していることもうかがえた。

また、いずれの活動も学校の近くの地域や神戸市内を中心として行われており、これらのボランティア活動は地域とのかかわりや理解を深めることにも寄与している。本校では、総合的な探究の時間において、地域理解を目的とした授業を展開しており、それらの授業で得た知識や経験を、ボランティア活動を通じて実際に肌で感じることで、より深い学びにもつながっている。今後も地域とのかかわりを大切にしながら、生徒の積極的なボランティア活動を奨励していきたい。

一方で、夏休み期間を利用した福祉児童施設でのボランティア活動は、申込者が3日間延べ100名いたにもかかわらず、説明会、準備を経て開催直前で中止が知らされたことで残念がる生徒は少なくなかった。コロナ前の実施時には多くの本校生が活動に取り組み、有意義な体験を得た生徒が多かった。しかしながらその後、神戸マラソンという大きなイベントが3年ぶりに開催され、そのスタッフとして参加する生徒が90名以上おり、本校生のボランティアへの熱意がうかがえた。コロナ禍が収束した際には、本校生が制限なくボランティア活動に取り組んでほしいと願う。

8. ボランティア活動 参加生徒の感想（抜粋）

○ オープンハイスクールに参加して、神港橋が多くの人から愛されていることや、学校の良さを改めて感じる事ができた。ボランティアの立場になって各施設のきれいさや学校全体の清潔さが目に留まった。他の学校にないモラルジレンマは、中学生と一緒に色んな角度から見て、色んな意見が出てくるのを見ていると、とても大切なことなんだと思った。学校について質問する中学生を通して、自分自身を見つめなおす機会にもなった。

（オープンハイスクール、学校説明会 ボランティア参加者 1年）

○ 神戸マラソンでは、テープを張り、応援している方が道路に入り、ランナーとぶつからないようにした。どれも短い時間の中で準備をしたことで、ボランティアとして地域や私たちのためにやっている人たちがいることを知れた。私ももっとそんな人たちに感謝し、そんな人たちになれるように頑張ろうと思う事ができた。

（神戸マラソン ボランティア参加者 1年）

○ 普段関わらないような年齢の子どもたちと関わることでいろんな個性に触れ合えて、大変なことも多かったが、その分かわり方やその受け止め方に余裕ができたように思う。先生方と同じ仕事を少しずつ体験したが、本当に大変な仕事だと感じた。子供たちの人数に合った先生の人数確保も大変なので、そこで高校生ボランティアが活きたらいいと思った。

（神戸市立広陵児童館 ボランティア 参加者 1年）

○ 自分で学校とは違うところでもボランティアに参加した。そこでは知らないことの連続で、何もできないことが多かった。でも同じ高校生に声をかけてもらい、新しい出会いがあり、人と助け合いながら一つ一つのボランティアに向き合う事ができた。また、何事にも準備が大切なんだと知った。これまで自分がしてもらっていたことを自分でする側になって大変さがわかった。感謝する気持ちを大切にしたい。

（ユースステーション長田 イベントスタッフボランティア等 参加者 1年）

○（ボランティアを通して）働くことの大変さを学び、親の偉大さを身にしみて感じた。また、人見知りで、人と話すとき緊張してしまうため、最初はあまり乗り気ではなかった。しかしボランティア活動をするとなんかたくさんの貴重な体験ができ、人と関わることの大切さ、楽しさを学ぶことができ、自分の苦手も少し克服できたように思う。

（こべっこランド あそびフェス イベントスタッフ 等参加者 1年）

○ スラム街は、授業やテレビで聞く内容だと、暗くて貧しく、笑顔の少ないイメージを持っていた。しかし実際行ってみると、食料を手に入れるのが難しい状況の中で日本から来た私たちに笑顔で受け入れてくれ、英語のあまり話せない私にも積極的に話しかけてくれた。現地に行かずに悪いイメージを持つのではなく、実際に行き様々な経験をする事で他国を知ることができたので、経験することはとても大切だと学んだ。不安もあったが、その不安に負けずに挑戦できたことはとても良い経験になった。また参加したい。（フィリピン・セブ島 CEC 海外ボランティア 参加者 2年）

(資料7)

令和4年度 第1回「橘コンソーシアム会議」議事録

実施日 令和4年7月22日(金) 14~16時

場 所 神港橘高校 応接室

参加者 埴下、為国、笠谷

1 はじめに

2 近況報告

為国…来年度兵庫区は区政90周年となる。

令和5年に向けてプロジェクトチームを立ち上げイベントを計画している。

埴下…子供プロジェクト委託 3年目 例年以上に事業数と規模が拡大。

コロナ禍の2年間でさらに拡大したネットワークを活かして兵庫区をさらに盛り上げて行きたい。

兵庫駅南公園での子供フェスタが復活、お化け屋敷、夜市も復活。

兵庫区駄菓子屋プロジェクト…こうべユースネットと協同して進めている。

また、子育てサロン等で地域の子育て活動に関わるママさんやユースネットに通う大学生と淡路屋(アドバイザー)のコラボした形で、駅前夜市等

兵庫区の色々な場所で実施計画

10月10日の北区森林植物園で指定管理者を同じくするグループの図書館と「森林植物園絵の本ひろば実行委員会」と共催で「絵の本ひろば」イベントを実施予定。北区・淡河町の「淡河バンブープロジェクト」、食べるをつくる実行委員会、株式会社BL出版の協力に加え神戸電鉄・好日山荘・神戸市の連携事業「KOBE Rail&Trail」との連携についても検討

平野展望公園(2023年3月21日(火・祝日)に3回目の平野版こどもフェスタ)

※平野コープ農園で11月26日(土)に開園一周記念イベント、フリーリトルライブラリーの本棚をDIYでつくるイベントも予定

熊野福祉センター…フリーリトルライブラリー、しばラック本棚をつくるワークショップを12月くらいに予定

戦災記念資料の件 7月~8月に公開調査を可視化したイベントを文書館が実施
図書館も関連展示で協力。収蔵品の管理等は将来的に歴史文書館に統合か。行財政局業務改革部文書館とアドバイザーの村上しおりさん(大阪市大准教授)が中心

3 1学期の取組(別紙参照)

基本的には例年通りのプログラムを実施した。

- ・1年生探究活動「神戸ディスカバー」で神戸について夏休みに調べ2学期に発表する。
- ・2年生探究活動「私の流儀」(職業インタビュー)は神戸で働く人のこだわりを取材しまとめたものを発表する。
- ・3年生は「橘プロジェクト」で1・2年生の探究活動の総まとめとして地域課題を調査研究した。
- ・今年新たな取組みとして、「店寄らん?ガイド」を実施。この取組みは高校2年生情報類型システム活用コースの生徒が『商品開発』という授業で実践している。内容は生徒たちが自らお店を探し、そのお店の方と交渉し、本校のHPでお店を紹介する企画。このことにより、お店にお客様があふれ、お店の方々に喜んでいただくことを望んでいる。ネーミングは兵庫区のお店を本校生徒が紹介し、「この店寄っていきま

せんか？良いお店ですよ。」ということ、親しみを込めて関西弁で「店寄らん？ガイド」とした。多くの方々に良いお店を知ってもらいたい、兵庫区から神戸市を元気にしたいという願いを込めている。なお、令和4年7月23日現在50店舗掲載しており、交渉によりHPを見たお客に割引などの特典を付けていただいている。

4 2学期以降の予定

2学期以降も例年通りのプログラムを考えている。

- ・高校2年生対象の「橘タウンミーティング」を10月または11月に実施したい。コンソーシアムメンバーの方々にはぜひ、ご協力いただきたい。
- ・3年生の「橘プロジェクト」は中身のある発表が出来るようにしたい。予定では12月中旬（12月15日）に実施する。
- ・個人的（笠谷）には昨年度の「橘タウンミーティング」からヒントをいただき、湊川隧道で高校生が案内ガイドをすることを検討している。また、既存の隧道バスツアーに高校生が絡めないか考えている。その準備として4月に20名の生徒を連れて、湊川商店街のまち歩きと隧道入口への案内を実施し、興味を持った生徒が数名出てきた。
- ・湊川商店街のまち歩きでは、生徒は買い食いなどをして楽しんだ。その中で、客層の高齢化を問題視する生徒がいた。そこで、商店街でボランティアバイトを行い、そのお店に友人を招待し、商店街の良さを味わってもらおう計画をしている。ただし、受け入れ商店との交渉が難航している。
- ・課題研究では生徒が興味を持った活動団体に教師が連絡し、関係を繋げようとするが、生徒からなかなか動こうとはしない。教師の関わり具合をどこまですればよいのか迷っている。

5 その他（情報交換）

埴下…熊野地域福祉センター フリーリトルライブラリーの設置、小さな木箱に思い
思いの本を入れ、その本のやり取りでコミュニケーションをはかる取り組み
90周年を意識してOmult.Venzer（オマルト・ヴェンザー）の作品展示が区内
の施設や商業施設等のショーケース内のできるよう計画している。

11月3日 和田神社でのお祭り モルックの実演あり

為国…モルックで日本代表も夢ではない。

依頼があれば学校等でデモンストレーション可

貸し出し用のモルックが区役所にあり

笠谷…本校生の様子：コロナの影響か学校生活に集中できない生徒が増えていると感じている。その反面、夏休みのワークキャンプ参加希望者が72名と過去最多であった。（注：コロナ急増のため中止）また、神戸マラソンのボランティアも80名の応募があり、高校生の活動がしたいという意識も存在する。

最後にコロナ禍でリモートの会議が続いたが、対面での意見交換はいろいろな情報が飛び交った。今後も可能であれば対面で会議を行いたい。

Part1. 高校生活全般をふり返って

【基準】肯定的評価が
75%以上＝網掛、
60%未満＝下線、
40%未満＝太字下線

ワーク1 これまで約3年間の高校生活全般をふり返って(数字は%)

- ①＝そう思わない ②＝あまりそう思わない ③＝何とも言えない ④＝ややそう思う
⑤＝そう思う

| | | そう 思わない | あまり | 何とも | やや | そう 思う | ④+⑤ |
|----------------|-------------------------------|------------|------|------|------|----------|-------------|
| 友人 関係 | 1. 大きなトラブルなく人間関係は良好だった。 | 3.1 | 4.7 | 6.3 | 15.0 | 70.0 | 85.9 |
| | 2. 毎年クラスに友達ができる。 | 1.6 | 0.8 | 4.0 | 11.9 | 81.7 | 93.6 |
| | 3. 先輩や後輩など友人の幅が広がった。 | 13.7 | 4.8 | 8.9 | 19.4 | 53.2 | 72.6 |
| | 4. 悩み事などを相談できる友人ができた。 | 3.2 | 0.8 | 5.6 | 16.7 | 73.8 | 90.5 |
| | 5. 卒業後も付き合いしていきたい一生の友達ができる。 | 2.4 | 0 | 7.9 | 12.7 | 77.0 | 89.7 |
| 先生 との 関係 | 6. 学年・担任の先生との関係は良好だった。 | 1.6 | 2.4 | 9.5 | 25.4 | 61.1 | 86.5 |
| | 7. 部活動顧問の先生との関係は良好だった。 | 12.0 | 3.2 | 23.2 | 15.2 | 46.4 | 61.6 |
| | 8. 教科担当の先生との関係は良好だった。 | 0.8 | 1.6 | 18.4 | 33.6 | 45.6 | 79.2 |
| | 9. MSCの先生との関係は良好だった。 | 2.4 | 4.8 | 23.0 | 22.2 | 47.6 | 69.8 |
| | 10. 上記以外の先生との関係は良好だった。 | 3.2 | 1.6 | 26.2 | 24.6 | 44.4 | 69.0 |
| 高校 生活 | 11. 欠席や遅刻はほとんどしなかった。 | 4.8 | 7.1 | 14.3 | 18.3 | 55.6 | 73.9 |
| | 12. 服装や規律(校則)違反はほとんどしなかった。 | 1.6 | 3.9 | 5.5 | 23.6 | 65.4 | 89.0 |
| | 13. 係りの仕事など与えられた責任をしっかりと果たした。 | 0.0 | 0.0 | 3.2 | 15.9 | 81.0 | 96.9 |
| | 14. 充実した高校生活を過ごせた。 | 4.8 | 1.6 | 7.9 | 23.0 | 62.7 | 85.7 |
| | 15. 神港橋生であることに誇りを感じている。 | 8.7 | 6.3 | 12.7 | 28.6 | 43.7 | 72.3 |
| 教科 学習 | 16. 授業中は毎時間真剣に取り組んだ。 | 2.4 | 6.3 | 18.3 | 29.4 | 43.7 | 73.1 |
| | 17. 宿題や提出物は期限を守り自力で取り組んだ。 | 3.2 | 3.2 | 10.3 | 25.4 | 57.9 | 83.3 |
| | 18. 予習・復習など自宅学習にも取り組んだ。 | 27.0 | 10.3 | 24.6 | 11.1 | 27.0 | 38.1 |
| | 19. 定期考査は毎回具体的な目標を立てて頑張った。 | 11.1 | 12.7 | 13.5 | 24.6 | 38.1 | 62.7 |
| | 20. 資格・検定はできる限り取得した。 | 3.2 | 8.7 | 12.7 | 28.6 | 46.8 | 75.4 |
| 様々 な 活動 | 21. 部活動に入部し3年間頑張った。 | 31.0 | 4.0 | 7.1 | 4.0 | 54.0 | 58.0 |
| | 22. 体育祭や文化祭など学校行事に積極的に取り組んだ。 | 3.2 | 1.6 | 7.2 | 17.6 | 70.4 | 88.0 |
| | 23. 生徒会や専門委員会の活動に積極的に取り組んだ。 | 15.9 | 7.9 | 19.0 | 15.1 | 42.1 | 57.2 |
| | 24. 課題研究やインターンシップに積極的に取り組んだ。 | 2.4 | 2.4 | 13.5 | 30.2 | 51.6 | 81.8 |
| | 25. ボランティアや奉仕活動に積極的に取り組んだ。 | 19.2 | 10.4 | 21.6 | 16.8 | 32.0 | 48.8 |
| 進路 | 26. 自分の能力や適性を十分に理解している。 | 2.4 | 2.4 | 15.2 | 33.6 | 46.4 | 80.0 |
| | 27. 将来の夢や希望進路が明確になった。 | 3.3 | 1.6 | 9.8 | 25.2 | 60.2 | 85.4 |
| | 28. 進路に関する情報を十分に集めた。 | 0.8 | 3.2 | 9.7 | 24.2 | 62.1 | 86.3 |
| | 29. 希望進路を実現するための準備を十分にした。 | 0.0 | 1.6 | 5.6 | 28.2 | 64.5 | 92.7 |
| | 30. 希望進路を実現することができた。 | 3.2 | 0.8 | 9.7 | 16.9 | 69.4 | 86.3 |
| 地域 | 31. 地域(神戸)に愛着を持つようになった。 | 3.3 | 4.1 | 30.9 | 13.0 | 48.8 | 61.8 |
| | 32. 将来も地域(神戸)に住み続けたいと思う。 | 3.3 | 6.5 | 28.5 | 15.4 | 46.3 | 61.7 |
| | 33. 卒業後は地域(神戸)に貢献したいと思う。 | 6.5 | 6.5 | 27.4 | 21.8 | 37.9 | 59.7 |

「友人関係」は肯定的評価(④ややそう思う+⑤そう思う)が、すべて70%以上であった。「先生との関係」は担任と教科担当は良好であったが、他の教師とは距離感があり、接触を避ける生活が続いたことが影響した。「高校生活」は肯定的評価が12.13.14で80%以上であった。また「進路」は肯定的評価が全て約80%以上と満足度が高くなっている。

一方で「教科学習」では18が40%未満、「様々な活動」では25が50%未満であった。これまでも自宅学習の不足は課題となっていたが、改めて浮き彫りとなった。全般的に昨年度より、数値が上昇傾向にある。コロナ禍の影響で、アンケート回収率が低調だったため、昨年度より数値が高い水準に推移したと考えられる。

Part2. 総合的な学習 (MIRAI 探究) をふり返って

ワーク 1 3年間の総合的な学習「MIRAI 探究」での各取組みの評価 (学年・学期ごと)

(数字は%)

①=役に立たなかった ②=少しは役に立った ③=役に立った ④=覚えていない

役に 少しは 役に 覚えて
立たなかった 少しは役に 覚えて
立たなかった 立った いない ②+③

| | | 役に 立たなかった | 少しは 役に 立った | 役に 立った | 覚えて いない | ②+③ |
|---------------------|---------------------------------|--------------|------------------|-----------|-------------|-------------|
| 1年 | 34. 【モラルジレンマ】コロナショック | 4.1 | 45.5 | 30.9 | 19.5 | <u>76.4</u> |
| | 35. 【ソーシャルスキル】リフレーミング | 4.9 | 53.7 | 29.2 | 12.2 | <u>82.9</u> |
| | 36. 【ソーシャルスキル】レジリエンス | 7.6 | 46.2 | 31.1 | 15.1 | <u>77.3</u> |
| | 37. 【エンカウンタ】類型・コース選択 教えて先輩 | 4.2 | 63.6 | 19.8 | 12.4 | <u>83.4</u> |
| | 38. 【モラルジレンマ】私にはできない。いやきつとできる | 6.5 | 43.1 | 29.3 | 21.1 | <u>72.4</u> |
| | 39. 【ソーシャルスキル】アサーション | 3.3 | 46.7 | 29.2 | 20.8 | <u>75.9</u> |
| | 40. 【道徳の日・福祉】障害サポーター養成講座 | 4.2 | 53.8 | 28.6 | 13.4 | <u>82.4</u> |
| | 41. 【ワークショップ】COVID19 いまキミにできること | 5.0 | 47.1 | 26.4 | 21.5 | <u>73.5</u> |
| | 42. 【モラルスキルトレーニング】「ゆう」と「みさ」 | 5.7 | 45.9 | 28.7 | 19.7 | <u>74.6</u> |
| | 43. 【探究活動】神戸ディスカバー全体発表会 | 11.7 | 42.5 | 35 | 10.8 | <u>77.5</u> |
| 2年 | 49. 【エンカウンター】Let's 高校生活 教えて先輩 | 3.3 | 47.5 | 30.3 | 18.9 | <u>77.8</u> |
| | 50. 【エンカウンター】何でも書いてみる | 3.3 | 36.9 | 24.6 | 35.2 | 61.5 |
| | 51. 【モラルジレンマ】いいじゃない、それぐらい | 8.9 | 43.1 | 36.6 | 11.4 | <u>79.7</u> |
| | 52. 【モラルジレンマ】班をつくろう | 8.0 | 52.2 | 38.1 | 9.7 | <u>90.3</u> |
| | 53. 【探究活動】カタリバ | 4.1 | 57.7 | 25.2 | 13.0 | <u>82.9</u> |
| | 54. 【自己理解】適職・適学診断 | 2.4 | 48.8 | 26.0 | 22.8 | <u>74.8</u> |
| | 55. 【モラルジレンマ】班をつくろう | 8.1 | 47.1 | 31.7 | 13.1 | <u>78.8</u> |
| | 56. 【モラルジレンマ】2通の手紙 | 6.6 | 50.0 | 31.1 | 12.3 | <u>81.1</u> |
| | 57. 【探究活動】「私の流儀」クラス発表会 | 8.3 | 47.5 | 34.2 | 10.0 | <u>81.7</u> |
| 58. 【道徳の日】ミャンマーについて | 3.3 | 53.7 | 32.3 | 10.7 | <u>86.0</u> | |
| 3年 | 59. 【モラルジレンマ】いいじゃないかこれくらい | 5.7 | 44.3 | 27.9 | 22.1 | <u>72.2</u> |
| | 60. 【モラルジレンマ】進学費用 | 5.7 | 54.5 | 26.0 | 13.8 | <u>80.5</u> |
| | 61. 【エンカウンター】ブレインストーミング | 3.3 | 45.9 | 22.1 | 28.7 | 68.0 |
| | 62. 【エンカウンター】バケツリスト | 6.6 | 50.4 | 29.8 | 13.2 | <u>80.2</u> |
| | 63. 【エンカウンター】夢を持つ? | 4.1 | 44.7 | 22.8 | 28.4 | 67.5 |
| | 64. 【進路選択】OB/OG 懇談会 | 3.3 | 56.1 | 13.8 | 26.8 | 69.9 |
| | 65. 【進路選択】面接練習 | 8.3 | 50.4 | 23.1 | 18.2 | <u>73.5</u> |

| | | | | | |
|-------------------------|-----|------|------|------|------|
| 66. 【モラルジレンマ】夏の終わりに | 5.7 | 41.5 | 18.7 | 34.1 | 60.2 |
| 67. 【モラルジレンマ】コンビニ店長の悩み | 5.8 | 43.8 | 27.3 | 23.1 | 71.1 |
| 68. 【道德の日】主権者教育「校則について」 | 9.8 | 46.3 | 29.3 | 14.6 | 75.6 |
| 69. 【進路選択】社会保障・税について | 5.7 | 51.2 | 27.6 | 15.5 | 78.8 |
| 70. 【まとめ】道德のまとめ | 8.9 | 48.8 | 29.3 | 13.0 | 78.1 |

ワーク 2 上記プログラムの中から、進路選択・決定に最も影響を与えた活動を挙げると

| | |
|-----------------------------|---|
| 35. 【ソーシャルスキル】リフレーミング | リフレーミングによりポジティブな思考の大切さを知れたし、つらい時でも頑張ろうと思えた。ネガティブに受け取ってしまうことも、考え方ひとつでポジティブに考えることで心に余裕ができるようになりました。 |
| 37. 【エンカウタ】類型・コース選択 教えて先輩 | “類型・コース選択 教えて先輩の活動で類型コースのことやコース選択のことをたくさん学ぶことができました。そのおかげで将来のことについてより深く考えることができました。” |
| 39. 【ソーシャルスキル】アサーション | 嫌味っぽく言うのではなくて、自分の気持ちを直接、面と向かって言えるようになった。 |
| 40. 【道德の日・福祉】障害サポーター養成講座 | 道德の日【福祉】障害サポーター養成講座の白杖体験をして、目が見えない状況は、いつ転んだり落ちたりするかわからない恐怖がありとても印象に残った講座でした。 |
| 42. 【モラルスキルトレーニング】「ゆう」と「みさ」 | 人間関係で自分の人生が大きく変わると思った。 |
| 43. 【探究活動】神戸ディスカバー全体発表会 | 私は大勢の前で発表するのがとても苦手だったけど、この全体発表会を通して、その苦手を克服したと同時に自分の強みになったと感じた。 コロナについての学習と神戸ディスカバーです。社会に大きな影響を与えたコロナについて私たちにできることを少しでも知ることでコロナの流行をとどめることが大切だと思いました。 神戸ディスカバーで、コロナが流行している中で、お店がどんなコロナ対策をしているのか、学ぶことができました。自分も就職したときに参考にしたいと思いました。 |
| 53. 【探究活動】カタリバ | 大学生が神港橋高校に来て話をしてくれるカタリバで、自分よりも多く色々な経験をしたり知識を持っている大学生から実際に話を聞くことができ将来を見つめなおす時間が出来ました。 この活動で、大学生の話をたくさん聞いたり、話したりして、将来の事を考える機会になった。 |
| 54. 【自己理解】適職・適学診断 | 適学適職診断で自分の夢が決まっていないときにいろいろ考えたおかげで、今の自分があることが気づけた。 自分について知ることで今後の生活の仕方が変わったから。 適職・適学検査で、自分の向いていそうな職業や勉強に、興味を持てるようになりました。 ある程度の目標を決められるようになり、進路を考える大切な情報として、扱えるようになりました。 |
| 56. 【モラルジレンマ】2通の手紙 | 私は迷いもせずに選んだ。これが当たり前だと感じたからだ。しかし同じ班の子はそうではなかった。私のあたりまえは他人にとっては当たり前ではないのだと、その時強く感じたのだった。 二通の手紙という講座で、私自身も動物と触れ合う職に就きたいと思っていたので、飼育員さんが起こした行動はとても考えさせられることだなと思いました。 |
| 57. 【探究活動】「私の流儀」クラス発表会 | 私の流儀自分の進路について考えるいい機会になりました。 私の流儀で働くうえで大事にしていることを知れて自分も社会人になったときになにか大切にしていることを持てるようにしたいと思った。 「私の流儀」で、身近な人の仕事の内容やどんなことにやりがいを感じているのかななどをインタビューして、自分の進路決定への参考にすることができました。 進学先に悩んでいたとき、ピアノの先生からお話を伺い、音楽の道を諦める決心がつかしました。言い方を変えれば、自分の本心を確認することが出来ました。 |

| | |
|------------------------------|---|
| 58.【道徳の日】 ミャンマーについて | ミャンマーの全く知らない現地話を聞いて同じ世代の子が命を懸けている現状を知って衝撃を受けました。日本の子が政治を知らないのは政治を知らなくても不自由なく生活できるからで、ミャンマーの子たちのほとんどは政治に興味があって変えるために命を懸けてるって話を聞いてとても衝撃を受けました。 |
| 59.【モラルジレンマ】 いいじゃないかこれくらい | 出場辞退とは少し異なり、一人が約束事を破れば二人三人とどんどん増えていく。結果自分たちだけではなく、周囲の関係のない人たちにまで多大な迷惑をかけてしまうことになった。このことから、どんな些細なことでも、全体で決められた約束はきちんと守るべきだと思った。” |
| 60.【モラルジレンマ】 進学費用 | 進学費用についての授業では、私は学費を借りて大学に行くので、しっかり話を聞いた。学費がどれだけかかるのか、などお金のことについて、考えるいい機会になった。 |
| 61.【エンカウンター】 ブレインストーミング | ブレインストーミングでたくさんの人の意見を聞くことができ新しいアイデアが広がった。 |
| 62.【エンカウンター】 バケツリスト | バケツリストで自分のしたいことや夢が明確になった。 一生のうちでやりたいことをリストアップする(バケツリスト)自分がやりたいことを知れて、それと向き合うことができた。 |
| 63.【エンカウンター】 夢を持つ？ | 無条件に夢を持つべきなのだろうか自分にはダンスという夢がありその夢を追いかけるべきか迷っていたけどこの授業で自信が持てた。 夢を持つべきかどうかの話合いで、将来について現実的に考えることができた。 |
| 64.【進路選択】 OB/OG 懇談会 | OB・OG懇談会では私がどんな職種に就くか明確に決める機会になった。 実際に働いている方たちから、会社のことや、働くということを知ることができて、自分が働く時のことを考える機会になった。 OB・OG懇談会では私がどんな職種に就くか明確に決める機会になった。 進路で悩んできたときに、卒業して社会人として働いている先輩方に職場や休日などのリアルな話を聞いて、自分が進みたい進路を定めることができた。 |
| 65.【進路選択】 面接練習 | クラスメイト同士で面接は緊張しましたが、大学受験で面接を使うので深く考えることができませんでした。面接練習で、ほかの人に見られるのが恥ずかしかったけど頑張った。 私は、面接が苦手なのですが、クラスで面接練習をすることで、みんなはどのような面接の仕方なのかを面接が得意な子に聞くことで少し克服できたと思います。緊張せずに面接に生かしたいです。 クラス同士で面接練習は、たくさんの生徒や先生の前で発表するのが最初はすごく恥ずかしかったです。でも、30人くらいみんなの前で発表することで緊張感を味わえて、本番は4人の監督がいましたが学校での練習を思い出してあまり緊張せずにできました。 |
| 67.【モラルジレンマ】 コンビニ店長の悩み | アルバイトや仕事について改めて考えることができた。 自分自身も許可を受け、バイトをしているが、自分に照らし合わせて取り組めた。就職してからの自分が持っている権利についても知れたのでよかった。” |
| 68.【道徳の日】主権者教育「校則について」 | 校則について…改めて考えさせられた 私は校則についてというモラルジレンマがすごく役に立ちました。普段校則について深く考えることはあまりありませんでした。しかし、いざ考えてみるとなぜあるのかなぜ守るのかと深く理解することができました。 校則の話をして、今の校則が、今の時代にあっていないなと思って、社会にはいろんな考えの人がいるのだと思った。 |
| 69.【進路選択】社会 保障・税について | 社会保障の話は就職活動の時に考えるきっかけになった。 社会保障、税は日々の生活にかかわることなので、勉強になりました。 ”社会保障・税についてどのように調べたらいいかわからないので「これまた調べてみて」と言われたのがよかった。保険などを調べるきっかけとなった。” |
| 70.【まとめ】 道徳のまとめ | 道徳のまとめで、いろんな話を聞くことができて自分の将来について考えることができました。道徳まとめの授業が印象に残っています。道徳まとめの授業では、物事をポジティブにとらえることの大切さを知ることができました。これから自分にとってつらいことがあっても、できるだけポジティブにとらえていきたいと思います。 道徳まとめのためになった。 |

肯定的評価(②少しは役に立った+③役に立った)が75%を超えているプログラムは(34)コロナショック76.4%、(35)リフレーミング82.9%、(36)レジリエンス77.3%、(37)類型・コース選択教えて先輩83.4%、(39)アサーション75.9%、(40)障害サポーター養成講座82.4%、(43)「神戸ディスカバー」全体発表会77.5%、(49)Let's高校生活 教えて先輩77.8%、(51)いいじゃない、それくらい79.7%、(52)班をつくろう90.3%、(56)2通の手紙81.1%、(57)「私の流儀」クラス発表会81.7%、(58) ミャンマーについて86.0%、(60)進学費用80.5%、(62)バケツリスト80.2%、(68)主権者教育「校則について」75.6%、(69)社会保障・税について78.8%、(70)道徳のまとめ78.1%、発表の機会や体験の機会、MIRAIに繋がるプログラムの評価が高かったようだ。

ワーク3 後輩(2年生・1年生)や新入生に向けて…「MIRAI 探究」とは?どんな時間?

MIRAI 探究(後輩へのアドバイス)

発表の場がたくさんあります。私は MIRAI 探究を通して、人前に立って話すことに慣れることができました。なので、皆さんも MIRAI 探究の時間を大切にして積極的に自分の意見を発表してください。

モラルジレンマは、いろいろなことがらをたくさんの方向の視点から見ることができるから役には立つと思う。しかしたくさんの授業をしていて、何をしていたかを感じたかをすぐに忘れてしまうことが多いからメモを取ることが大事。自分の視点でしか考えられないこともあるけど、先生や友達、クラスメイトの意見を聞くことができそうという考え方もあるんだと感じることができる授業だと思う

MIRAI 探究は橋にしかない授業で、毎週月曜の6時間目にあります。普通の授業ではなくて、生徒同士で話し合って問題の答えを出すといった感じの授業です。

普段何気なく生活していて考えることが意外と授業テーマになっていたりするので、しっかりやっていると学校生活の中で思わぬところで役に立ったりします。また、普段会話しない子と話をする機会があるので、そこから仲良くなったり・・・なんてこともあるので気軽に・真面目にやっているといいと思います。

このMIRAI 探究は神港橋高校でしかやっていない授業なので他校では受けることができない道徳もたくさん学べます。様々なテーマを用意してもらって個人の考えも大切にしたら良いし、逆に友達の考えも聞いて素直に受け入れてあげることもしたら考え方の幅がもっと広がると思います。

モラルジレンマなどは究極の選択を自分の中で葛藤して出す答えかもしれないけど、班のみんなと意見を出し合ったりすることで自分には考えつかないような答えを聞いて物事の考える範囲が広がりました。モラルジレンマ以外にも、自分の考えている進路についても深く知ることができたりすることで進路を変更したりするかもしれないけど卒業後悔のないようにできると思います。

様々なストーリーを読んでその時自分が思ったことを誰かに伝えることは最初は難しいかもしれないけど、何回もやっていくうちに言葉で表現できるようになっていきすごくいい経験ができたと思う。実際に身近にありそうな話もあるので、入り込みやすいと思うし講師の人や大学生にも話を聞けたりするからいいと思う。

MIRAI 探究では、普段過ごしていて実際にありそうな出来事をもっと深く理解するために、話し合いや発表を通して、改めて考えるものだった。たくさんストーリーをよんだり、自ら活動したり調べたり、先輩や大学生から参考になる話を聞かせてもらったりと、ほぼ自分のために学べるもの。

MIRAI 探究の授業では、道徳心が大きく学ばれると思いました。自分の意見だけではなくほかの人の意見もきけるため様々な面から物を考えられるようになりました。そして、たくさんの人と意見を交流できるようになりました。

MIRAI 探究は、正解がない事柄について考える授業です。自分の考えだけでなく他の人の考えも知ること
ことで、考えの幅も広がっていくし、新しい視点から物事を見て考えることが出来るようになります。普
段の場面でも様々な考えを巡らせることが出来ます。

MIRAI 探究とは、将来のことについて考える授業だと認識しています私の場合は就職なので就職の話を
すると求人票の見方や自分のしたい職業を考えそれに基づいて将来の自分について考えます。自分がこ
の職業についていたらどうなるか、将来どうしたいかについて考えます

私は部活動や委員会などに所属していなかったが「MIRAI 探究」というのは橘独自のカリキュラムだっ
たため、受験の面接時に自分の強みとして言えたので頑張ってください。

MIRAI 探究は自分の意見を積極的に言えない人でも言いやすい場面なので自信をもって発言するこ
とができます。また、他人の意見も勉強になってとてもいいです。

人の気持ちについてよく考えることができるのでまじめに取り組みましょう。知らなかったことやそう
いえばそうだなと思う内容なのであらためて自分自身や身の回りのことについて考えることができます

楽しかった

「モラルジレンマ学習」、「探究活動」、(「神戸ディスカバー」、「私の流儀」、「橘プロジェクト」)、
「道徳の日(1年生「防災」、2年生「国際」、3年生「民主」)など、講義ではなく演習やグル
ープ討論を通じて道徳性を磨き、生き方・あり方を考える、大切な時間でした。

真面目にやらないと時間の無駄になります。

自分で考える力が身につく授業が多く、友達との交流が増え仲良くなる機会が多いのでこれからの進路
や人間関係構築に役に立ちます。種類は多種多様で飽きることもないと思います。

MIRAI 探究では他授業では学ぶことのできない道徳であったり、この授業ならではの学びがあります。
そのため、よりひとつひとつの授業を大切にしていってほしいです。

いままでは、考えたことのなかった。この三年間の MIRAI 探究で様々な考えに触れることができたい
機会がたくさんありました。自分の固定観念があったので他人の意見に賛同することがあまりできな
かったけど話し合いをしていくうちにたくさんの考えが知れてよかったと思っています

またいろんな人の意見を聞くことで、自分の中の考えも改めることができるのでとてもいい時間を過
すことができるとおもいます。

自分の進路選択にとっても役立ちます

動物園のお題や出場停止というテーマのお話のものは結構実際に感情移入し、おんなじ境遇になったこ
とがある人もいるお題なんじゃないかなと思うので楽しいです。また リフレインなどのテーマはどう
やってマイナス思考からプラス思考に変換していくのかなど日常でも結構必要になることだと思うし、
他の人がどうやってプラス思考に変換しているのかなども知れるのでいい経験になると思いました。私
の流儀は実際に身近な人に職業について聞いたり、自分で調べてみたり身近な仕事をしている人と関わ
る機会にもなりました。

調べれば調べるほど色々な問題や課題が見つかり、とても楽しい

MIRAI 探究の活動があった影響で進路選択・決定に影響を与える授業もあるのでクラスやグループのメ
ンバーと楽しんで授業を受けて将来につなげていける有意義な授業になると思います。

私が思う MIRAI 探究の良いところは自分と違った意見を聞けることです。自分と違う意見を聞いたら
「なるほど、そんな意見もあるのか」と考える幅が広がって人間性を成長させることができます。

いろいろなことを考えることができるいい機会になると思います

MIRAI 探究では一つの課題についてグループで話し合います。不正解はなく自分の意見をグループで話し、自分と違う意見の子の話を聞いてどう思ったかを考える授業です。自分と違う意見の子の話を聞いて「確かに」「なるほど」となり、自分の意見が変わることもあれば、「そういう意見もあるんだな」と思い変わらない場合は自分の意見のままでもいいと思える授業です。

この三年間の MIRAI 探究で様々な考えに触れることができたいい機会がたくさんありました。自分の固定観念があったので他人の意見に賛同することがあまりできなかったけど話し合いをしていくうちにたくさんの考えが知れてよかったと思っています。

モラルジレンマでは「どちらを選んでも正しい」意見をはかりにかけ葛藤の末、最終的にどちらか一つの意見を選択してもらいます。自分が正しいと思っている意見が必ずしも多数派になるとは限りません。

人生や価値観の違い、さらには所属している部活動によっても意見が割れるのがモラルジレンマの面白いところです。

MIRAI 探究で地域のことや社会のことを学び、自身で選択することを身につけ、自分で考えることを身につけ、そこから全体を通して進路など自分の将来のことを考えることが大切。また、実際に自分の地域の人たちと交流したり、様々なスキルを身につけ将来に役立てることが大切。

正直 MIRAI 探究というものは万人が必要とは思っていないけど一回でも真剣にやってみたら面白いものです。ジレンマだけでなく就職に関するものや、大人になった時のことに必要なことを教えてくれる時々ふと思い出してみると深いものだった。

MIRAI 探究とは、主に二つの項目に分かれていて、一つはモラルジレンマ、もう一つは進路選択、進路決定につながる授業になっています。一つ目のモラルジレンマは、答えのない問題についてクラスメイトや学年全体で話し合い、どうすればよかったのか等の話をしつつ、相手の意見や気持ちを尊重することの大切さを学ぶ項目になっております。二つ目の進路に対しての授業では、就活、進学等のサポートに徹している項目になっています。どちらも将来役に立つ授業なので真面目に真剣に受けることをお勧めします。

いままでは、考えたことのなかったことを深く考え発言し、またいろんな人の意見を聞くことで、自分の中の考えも改めることができるのでとてもいい時間を過ごすことができるとおもいます。

モラルジレンマを中心に様々な班活動が行われます。関わったことのない子や苦手だと思っている子とも関わらなければいけません。しかし、その時間が強制的に作られるからこそ新たな友人ができたり、苦手だと思っていた子の印象が良くなったりします。いまは、「めんどくさい」と思う気持ちのほうが強いかもしれませんが 3 年生になると「いい時間だったのかも」と思うことができるので、意外と役に立つ活動なのかもしれません。

神港橋高校の MIRAI 探究では、様々なテーマに関する話を聞き、実際に自分で調べてパワーポイントにまとめて皆に発表する機会があります。発表する機会が多いので、発表が苦手でも発表が得意になることができます。また、社会に役立てるようなテーマが多いため、MIRAI 探究の授業で話を聞いたときに新たな発見があります。